

# プログラム

学会テーマ「キャリアをつなぐ Part II ～わたしの未来～」

10:00～ 開会式(第1会場)  
15:55～ 閉会式(第1会場)

第1会場

## 口演・シンポジウム・講演会

10:20～11:05

第1群 <看護教育> 4題

座長 小山 猛(公立大学法人 横浜市立大学附属病院)

1	新任訪問看護師が1人立ちをしていく様相～新採用者との関わりの事例を通して～	一般財団法人同友会 藤沢訪問看護ステーション 佐藤 理恵
2	乳がん術後のリハビリに対する看護師の意識や行動の変化～勉強会を行った結果から見えてきたこと～	社会医療法人財団互恵会 大船中央病院 野々市 さと子
3	褥瘡予防に効果的なポジショニングの理解とその成果～職員の意識調査と実践への働きかけ～	医療法人社団協友会 金沢文庫病院 上野 智美
4	透析中の災害シミュレーションの実践報告	社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市南部病院 鶴見 和代

### ◇シンポジウム◇ 開催時間 11:10～12:25

テーマ「あなたは何を選択しますか」

座長 高橋 恵(学校法人聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長)

シンポジスト: 上田 邦枝(学校法人昭和大学助産学専攻科/保健医療学部看護学科 教授、うみかぜ助産院 院長)

: 横山 亜矢(一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 看護師長、精神看護専門看護師)

: 小野寺 元希(株式会社 Rollie エリー訪問看護ステーション)

: 長野 広敬(公益社団法人神奈川県看護協会 会長)

\* 12:25～13:15 ランチョンセミナーのスライド・音声配信

### ◇講演会◇ 講演時間 13:20～14:50

テーマ「私たちの可能性」

講師 福井 トシ子

学校法人国際医療福祉大学大学院 副大学院長

公益社団法人日本看護協会 前会長



15:00～15:55

第2群 <入退院支援・在宅看護> 5題

座長 山崎 利枝(国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院)

5	入院支援担当業務における多職種との連携～業務内容の整理から今後の課題を考える～	公立大学法人 横浜市立大学附属病院 小机 恵美
6	退院が困難な造血幹細胞移植後患者への多職種による関わり～協働的パートナーシップ理論を用いた一考察～	学校法人 東海大学医学部付属病院 米田 妃紗奈
7	病棟看護師の退院支援に関する思い～病棟看護師と退院支援看護師との連携にむけて～	公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター 内田 佳見
8	終末期の妻を支える夫の在宅看取りを可能とした訪問看護師の関わり	国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 訪問看護ステーションさくら 門脇 春香
9	地域周産期母子医療センターで行う産後ケア事業の活動報告と課題	茅ヶ崎市立病院 折井 淳子

10:20～11:15

## 第3群 &lt;多職種連携・継続看護&gt; 5題

座長 佐々木 仁美(小田原市立病院)

10	炎症性腸疾患患者が生物学的治療選択時に抱える悩み	社会医療法人財団石心会 第二川崎幸クリニック 高城 潤子
11	認知症看護認定看護師が、せん妄ハイリスク患者を外来から病棟につなぐ実践	藤沢市民病院 原林 千恵
12	ベッドサイドカンファレンス導入による高齢者の転倒転落予防への取り組み	医療法人社団徳寿会 相模原中央病院 稲垣 愛
13	職種間における FIM の差異から見えた現状と課題～情報共有と専門性の理解に向けて～	社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院衣笠病院 葛西 杏奈
14	コンサルテーションから臨床倫理コンサルテーションチーム移行の活動成果	公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うまわち病院 伊藤 清恵

11:20～12:05

## 第4群 &lt;看護実践&gt; 4題

座長 菊地 徹(社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 座間総合病院)

15	腹臥位手術における周手術期皮膚トラブル予防フローチャートの開発に向けた取り組み過程の報告	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 遠藤 佳奈
16	高齢者の消化器外科術後疼痛管理に対する看護師の認識	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 齊藤 里織
17	利尿剤使用および口渇のある高齢者に対する口腔ケア～うまみ成分を用いた口腔内保湿～	公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立市民病院 山本 菜月
18	OAG スコアの変化から見える B 病棟の口腔ケアに関する課題	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 世戸 由香

## ❖ランチョンセミナー❖ 開催時間 12:25～13:15

テーマ 「排尿ケアの意義」

座長 佐々木舞子

学校法人昭和大学横浜市北部病院 看護部次長 皮膚・排泄ケア認定看護師

講師 湯野智香子

国民健康保険 小松市民病院 [石川県] 看護部長

協賛企業 株式会社大塚製薬工場

\* 13:20～14:50 講演会のサテライト中継

15:00～15:55

## 第5群 &lt;看護管理&gt; 5題

座長 佐藤 久美子(社会医療法人財団石心会 川崎幸病院)

19	中小規模病院における看護管理者の育成～マネジメントラダー作成と自己評価を通して～	一般財団法人育生会 横浜病院 飯塚 清美
20	中小規模病院における看護管理者の育成～経験学習を取り入れて～	一般財団法人育生会 横浜病院 飯塚 清美
21	パートナーシップ行動の再徹底が職場満足度に及ぼす影響～パートナーシップ・ナースング・システム行動測定尺度のクロスモニタリングの効果～	小田原市立病院 池田 夏美
22	急性期整形外科病棟で認知症高齢患者に関わる看護師の困難感	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 中田 梨沙子
23	新型コロナウイルス感染症クラスターによるストレスを乗り越えて	医療法人社団シルバーサポート湘南長寿園病院 岡田 みゆき

10:20~10:55

## 第6群 &lt;看護実践①&gt; 3題

24	妄想状態の全盲レビー小体型認知症患者が安心して過ごせるための関わり	医療法人三星会 かわさき記念病院 横山 明来
25	物忘れ外来患者家族に対する支援体制構築の実践結果報告～フレイルの基本チェックリストの問診表を用いて～	医療法人社団こうかん会 こうかんクリニック 矢口 美穂
26	血液透析から腹膜透析へ移行する患者・家族の意思決定を尊重した看護実践の事例検討	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 荒井 みなみ

11:20~12:05

## 第7群 &lt;看護教育&gt; 4題

27	看護師国家試験対策に向けた学生支援の検討～カークパドリックの4段階評価表を活用した試み～	公益社団法人神奈川県医師会神奈川県立衛生看護専門学校 高橋 佑介
28	1～3年目看護師へのタイムマネジメントに対するOJT教育～タイムテーブルの活用を通して～	学校法人北里研究所 北里大学病院 山村 香織
29	退院支援・退院調整業務を初めて担う看護師への教育的支援に関する報告～「オリエンテーション」から「第1段階:退院支援業務自立」に焦点を当てて～	公立大学法人 横浜市立大学附属病院 滝谷 杏美
30	入退院支援部門看護師の現任教育の実際と課題	公立大学法人 横浜市立大学附属病院 瀧田 縁

15:00~15:35

## 第8群 &lt;看護実践②&gt; 3題

31	内頸静脈からの穿刺針抜去・止血の統一した手技の獲得を目指して～手順書の作成を通して～	社会福祉法人恩賜財団 済生会神奈川県病院 大野 麻由香
32	中堅看護師の術後せん妄予防に対する臨床判断とその課題	横浜市立脳卒中・神経脊髄センター 殿川 智子
33	術中体位固定に関連した看護実践の考察	社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院衣笠病院 長谷 たか子

10:20~10:55

## 第9群 &lt;看護管理・教育&gt; 3題

34	業務改善が超過勤務削減に繋がった取り組みと今後の課題～看護補助者参加型のPNS体制を通しての実践報告～	公立大学法人 横浜市立大学附属病院 三宅 祥太郎
35	高度救命救急センターで働く看護師のプレホスピタルケアに関する調査研究～看護師の認識から捉えた実態と課題～	公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター 中嶋 彩紀子
36	対人関係における困難な状況への心理的適応の考察～傷つきやすさおよび感覚処理感受性が及ぼす影響～	東京都公立大学法人 東京都立大学プレミアム・カレッジ 山口 伸子

15:00~15:45

## 第10群 &lt;感染・リスクマネジメント&gt; 4題

37	COVID-19患者受け入れを通して支えとなったことは何か～第1波から第2波までの構築期におけるスタッフ支援について考察する～	一般財団法人 神奈川県警友会けいゆう病院 本間 健太
38	危険予知トレーニング(KYT)を受けた看護師の転倒・転落予防に配慮した環境整備の実施状況の変化	横浜市立みなと赤十字病院 黒長 幸絵
39	回復期リハビリテーション病棟に勤務する看護師が転倒転落予防のためにやっている見えない看護の可視化～インタビューから見た看護の視点～	JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院 秋山 裕恵
40	A病棟におけるインシデントの発生要因の分析	医療法人社団藤和会 厚木佐藤病院 高木 明美

10:20～15:45

# 神奈川県看護協会から発信！

神奈川県看護協会の主な事業について紹介するコーナーです。協会の事業をもっと知っていただき、もっと参加していただきたく、各事業の特徴をわかりやすくまとめたポスターを作成しました。是非、お立ち寄りください！

## ポスター掲示

- ❁ その人らしく看護師を続けるために『わかる』が『できる』になるように支援します。……川崎支部
- ❁ 50歳からのキャリアの再構築 ～プラチナ世代の「働く」を準備しよう～……神奈川県ナースセンター
- ❁ “訪問看護”という選択で、未来をつくる……訪問看護課
- ❁ 新時代を切り拓きリーダー育成をめざします……研修課 認定教育班
- ❁ 看護協会を知って楽しもう！……企画運営課

## 第4会場

10:15～12:10 14:30～15:25

# 看護研究なんでも相談コーナー

学会参加者を対象に、看護研究に関する様々な相談や質問に講師がお答えいたします。

- 取り組んでみたものの行き詰っている…
- 分析方法の妥当性や考察に不安がある…
- 対象者の選定や倫理的配慮ってどうするの？
- 研究計画書の作成や記載時の注意点 等

例えば…  
このような悩み

《講師》 市川 砂織 先生

(学校法人湘南ふれあい学園湘南医療大学 保健医療学部看護学科 助教/がん看護専門看護師)

《相談コーナーの利用について》

- ❖ 相談時間：1グループ 20～25分程度
- ❖ 相談時間枠：[A]10:15～ [B]10:45～ [C]11:15～ [D]11:45～ [E]14:30～ [F]15:00～
- ❖ 利用方法：[事前申込] 下記の必要事項①～⑦をご記入のうえ、E-mailにてお申込みください。

- ①氏名(代表者1名のみ) ②参加人数(代表者以外の人数) ③施設名 ④施設電話番号 ⑤E-mail アドレス  
⑥希望する時間枠(上記相談時間枠より第2希望までお選びください) ⑦相談内容(簡潔に記入)

E-mail : [kensyu@kana-kango.or.jp](mailto:kensyu@kana-kango.or.jp) 締切:令和5年11月24日(金)

\*学会の事前参加申込が必要です。ご注意ください。

\*申込後、1週間以降も返信がない場合にはお問合せください。

[当日申込] 第4会場内 **研究コーナー受付** にて、9:30～受け付けます(事前申込優先、先着順)

12:20～13:20

## 看護研究ミニ支援講座

これから看護研究をやってみようと思っている方や取り組んでいる方、また、再度基本から学んでみようと思っている方、60分間のミニ講座に参加してみませんか。今回は、事例研究と研究倫理をテーマに、実践したケアを意味づけ、事例研究にする方法について考えます。看護実践を経験だけで終わらせず、言葉にすることで、看護の知に変えることにつながります。みなさまのご参加をお待ちしています。

《講師》 市川 砂織 先生

(学校法人湘南ふれあい学園湘南医療大学 保健医療学部看護学科 助教/がん看護専門看護師)

《看護研究ミニ支援講座の参加について》

- ◆定員： 座席 20 名程度 / 立見 5～10 名程度 (先着順)
- ◆参加方法： 開始時刻までに、直接ご来場ください。

10:20～15:55

## 特定認定看護師活動紹介・相談コーナー

特定行為研修で得た知識や技術を実践で活用している特定認定看護師3名が、役割の発揮、治療チームとの連携や体制整備など取り組んできたことを紹介します。

《担当》

公益社団法人地域医療振興協会横須賀市立うわまち病院

清雲 聡子(総合診療センター 緩和ケア特定認定看護師)

菱沼 民子(総合診療センター クリティカルケア特定認定看護師)

角 和恵(看護部 皮膚・排泄ケア特定認定看護師)

◆パネル展示…

「病院と地域のシームレスな連携を目指して」

- ◆ 特定行為研修制度について
- ◆ 病院施設での院内活動概要
- ◆ 認定領域ごとの活動について

◆動画上映コーナー…

- ◆ 病院施設での実際の活動を紹介します。

◆相談コーナー… 日頃の疑問や悩みの相談にも応じますので、どうぞ気軽にお声かけください。